

長島

平成 26 年
2014
NOVEMBER

11

広報ながしま
Nagashima Town Public Relations

秋の長島を彩るツワブキ

島を囲む「ぐるっと一周フラワーロード」など、町内のあちこちでツワブキの花が満開を迎えました。ツワブキの花は、鮮やかな黄色でドライバーなどの目を楽しませてくれます。



No.104

本浦小学校閉校記念秋季大運動会

最後の運動会に感謝を込めて



声をかけあい力いっぱい綱を引く児童



玉入れに熱中する児童

感謝の言葉が印刷されたTシャツ

→「紅組倒せ」と声を張る白組応援団長の植元君



本浦ダービーでは暴走する馬に会場は大笑い

10月12日、本浦小学校（富岡乃夫也校長、全校児童1131人）は秋季大運動会を開催しました。

同校は、来年3月に閉校し、4月からは鷹巣小学校と統合することが決定していることから、この日が最後の運動会となりました。

共に6年生で紅組応援団長の白石七海人君と白組応援団長の植元武蔵君の2人が「最後まで精いっぱい頑張ります」と力強く宣誓し、紅白に分かれてエールを交換した後、競技が幕を開けました。

この日は、台風19号が九州に接近した影響で、強い風が吹きつけましたが、児童らは元気いっぱいグラウンドを駆け回りました。かけっこやリレーのほか、昼休みや放課後に練習した一輪車競技、馬の模型を抱えて競争する伝統の本浦ダービーなどで会場を沸かせました。

創立122年の最後の運動会には、保護者のほか、葛輪、本浦、白瀬集落から、多くの地域住民



→創立100周年時に復活した棒踊り



園児も笑顔でかけっこに参加



「お父さん、前が見えないよ」



優勝旗を手にする紅組応援団長の白石君



釣った獲物（景品）に大喜びの住民ら

や卒業生らが観覧に訪れ、地区対抗綱引きや玉入れ、リレーなどに参加し汗を流しました。児童らが一生懸命に走る姿に声援と励ましの拍手が送られ、たくさんの方々の笑顔の花が咲きました。

台風の影響で雨が心配されたこの日ですが、児童らの大きな声援と応援合戦が雨をはねのけ、全ての競技をグラウンドで行うことができ、運動会の目玉、紅白対抗リレーで幕を閉じました。

接戦となった紅組と白組の争いは、わずか1点差で紅組の優勝となりました。

保護者らが着ていたTシャツの背中にプリントされた「だんだんなあ、もとしよう（ありがとう本小）」の文字からわかるように、随所に感謝の気持ちと本浦魂が表れた運動会となりました。

鹿児島市から訪れた浅谷あき子さん（昭和47年度卒業生）は「懐かしさと嬉しさの中、子どもたちに声援を送る地域の人たちの笑顔が素敵だった。子どもたちには、諸浦島で生まれ育ったことを誇りに思い、頑張ったことと話をし、母校最後の運動会を惜しんでいました。」



沈む夕日に乾杯。



↑東シナ海に沈む夕日と焼酎がなみなみと注がれたグラス

10月18日、第3回長島焼酎祭り「よこまつ」が、町文化ホール下の特設会場でありました。昨年は、雨天により屋内で実施となった同祭りですが、この日は朝から好天に恵まれました。町内外から約千人が訪れ、東シナ海に沈む夕日をさかかに長島の美酒に酔いしれました。

杯の音頭をとりました。長島を代表する銘柄「さつま島美人」のほか、島内限定販売の「島娘」など5種類の焼酎やカクテルが振る舞われました。好きな銘柄を好きだけ飲めるとあって、焼酎サーバーには次から次へと焼酎をグラスに注ぐ人の波ができました。

内を沸かせました。このほか、広美&なのの薩摩の猿まわしショーや抽選会もあり、来場者がにぎわいを見せました。日が暮れ始めると、海に沈む夕日を収めようと、場内のあちこちでシャッターを切る音が聞こえ、暮れてからはより一層、気の合う仲間同士の笑い声が響きました。

下塩見浩実行委員長が「長島の焼酎は美味しくて人気が高い。美味しい特産品などと一緒に祭りを楽しんで」とあいさつし、川添健町長が声高らかに乾

杯の音頭をとりました。長島を代表する銘柄「さつま島美人」のほか、島内限定販売の「島娘」など5種類の焼酎やカクテルが振る舞われました。

熊本県津奈木町の久村りえ子さんは「夕日がかっこいい。仲間と飲めて、期待以上に楽しかった」と頬を染めました。

→曲に合わせて踊りを披露する来場者



↑気の合う仲間と顔を赤らめ「ハイ、チーズ」



↑サーバーから好きなだけ焼酎を注ぐ来場者



↑子どもたちにも人気だった広美&なの猿まわしショーの1コマ

学校統合を考える

◇第2回意見交換会の概要◇

町教育委員会は、7月からの説明会に続き、9月18日から10月8日まで、汐見と獅子島を除く8小学校区で、未就学児を含む保護者を対象とした意見交換会を開催しました。会では、出席し

た実際に子どもを持つ保護者から、統合・再編について以下のとおり、さまざまな意見が出されました。

○が推進意見、□が統合を見据えた意見・要望、▽が見直しを求める意見です。

【鷹巣会場】

9月18日 参加者38名

▽鷹巣中学校を残した統合・再編を理想としており、長島高校跡地に中学校を統合という考えでの質問は想定できない。今後、この答申が覆ることがあるのか。

(教育長) 長島町立小中学校等統廃合推進委員会から答申をいただいております。答申に沿って進めていきたい。

▽鷹巣地区は徒歩通学と聞いたが、長島高校跡地からの下校時は暗く、危険を伴うので、市街地である鷹巣地区に統合してほしい。

(教育長) 統合・再編を進める上で、同じ条件で通学させたいと思っており、中学校を長島高校跡地に設置した場合は、鷹巣校区の子どもたちもスクールバスを利用してほしい。

▽長島高校跡地は高校生には良い場所だと思いが、小学校を卒業したばかりの中学生が通うには、安全面で不安がある。スクールガードは登下校だけでなく、一日中、学校にいますか。

(教育長) 安全確保はスクールガードを設置し、登下校だけでなく授業中は校内の巡回もお願いしたい。教職員の増により、

空き時間の先生が校内の巡回を行うこともできる。

▽現在、長島に高校は無く、若い人の多くが町外に出ての生活を選んでいる。さらにその子どもたちも町外の小中学校に通わせる想定する。将来を見据えた学校の立地を考え、鷹巣中学校に統合・再編を行ってほしい。

(教育長) 鷹巣中学校を増設して統合という場合、学校が非常に手狭となるため、敷地の拡充も必要になる。ゆったりとした敷地で、子どもたちも思い切り活動ができる長島高校跡地で、一体感を育てたい。

○地域住民にとって学校は大事であることは良く分かるが、やはり子どもの教育を考え、多くの機会を子どもたちに与えてほしい。

【川床会場】

9月19日 参加者15名

▽長期的に1校に統合しても人数は減っていく。中学校は旧両町に1校ずつ配置し、推移を見たら上で1校に統合していくのが良い。鷹巣中学校、長島中学校とも新しい校舎があるので、それぞれを増築しても必要経費は変わらない。

(教育長) 鷹巣中学校の管理棟

は築36年で、やがて改修が必要になる。教員配置は学級数で決まるため、旧長島町での統合では現在と変わらず、免許教科外教科担任の解消もできない。他会場でも小学校1校という時代が来るという意見も出たが、長島高校跡地であれば将来、小中一貫校として十分活用できる。

▽統合については賛成であるが、長島高校跡地は、現状では暗くうっそうとしており、親としても不安である。

(教育長) このままの状態での利用ではなく、しっかりと整備を行い、環境を整えていきたい。

○長島の子どもたちは人数が少なく、高校生になったときに生徒数の多さに驚き、ついていけなくなったという話を聞くので、人数が多い方が好ましい。

○長島高校跡地を活用し、広い場所でのびのびと教育を行ってほしい。中1ギャップ、高1ギャップなどあるが、多くの児童生徒がいる環境で学び、社会に出る一歩手前の学校生活で、引け目を感じることなく進んでほしい。

【田尻会場】

9月24日 参加者25名

□スクールバスは料金が発生するののか。

(教育長) 保護者の負担軽減という考えから、無料で運行したい。

□閉校となれば、教員は全員異動するののか。子どもたちにとって、今の先生には心を開いて話せたという部分もあり、全ての先生が変わってしまうと不安である。

(教育長) 学校勤務は標準年数が決められているが、標準年数と照らしながら、子どもたちが寂しい思いをしないよう教職員の異動は配慮したい。

□高校への推薦入学は、統合前の学校の実績が残るののか。

(教育長) 決して前の学校の実績が消えることはなく、小学校6年間、中学校3年間は続いていく。すべての過程での判断となる。

□長島高校を道路から見たことしかなく、イメージを膨らませるために拡大された写真などがあれば、分かりやすい。

(教育長) 広報長島10月号を参照いただきたい。

【伊唐会場】

9月25日 参加者13名

協働・共育で自立を促す 長島の教育



子どもたちは…

自立

☆自己実現のために「学ぶ・心を鍛える・体をつくる」

夢を抱き 決してあきらめず 最後までやりとげる



大人は…

協働

- ☆ 学 校
- ☆ 家 庭
- ☆ 地 域
- ☆ 行 政

それぞれの立場で、子どもたちに積極的に働きかける・関わりをもつ

大人は…

共育

- ☆ 学 校
- ☆ 家 庭
- ☆ 地 域
- ☆ 行 政

子どもたちを共に慈しみ・たくましく育てる

長島で共に学び・共に喜びを分かち合い・
そして、共に育った一体感を持って
新しい世界へ

○小規模校は子どもたちが少なく、その中で仲良くしていくことも大事だと思っが、多くの人数の中で、社会性を学ぶということも必要である。

○スポーツ面では、人数が少ないため、やりたいスポーツができない子どもがおり、人数がある程度いた方がさまざまな大会に参加できる。団体でスポーツを行えるよう統合してほしい。

□スクールバスを降りる際に雨に濡れないようお願いしたい。
(教育長) 長島高校跡地には十分な敷地があり、雨に濡れないよう校舎に横付けしたい。

□中学生の部活動の種類が少ないので、増やしてほしい。
(教育長) 統合・再編する際には、希望する部活動がすべて設置できるかは難しいが、生徒の声も聞きながら設置したい。

【本浦会場】

9月26日 参加者19名
□鷹巣中学校が改修に7億円必要なのはなぜか。
(教育長) 鷹巣中学校は管理棟が古くなっており、今後の補修などの費用も考えてある。不足教室の整備や敷地の拡張まで考え、7億円と試算した。

□教員数は、教育長が決めるのか、県の教育委員会が決めるのか。町が独自に教員を雇うということができるのか。
(教育長) 教員定数は県で決められており、小中学校の教職員は県職員である。町で雇用する職員は、例えば図書指導員などで、教職員とは雇用形態が異なる。

□長島高校跡地へ新校舎を建てる費用は、既存校舎を解体する費用も入っているのか。
(教育長) 解体費用を含めての額である。

□他の小学校区でも説明会を行ってきたと思うが、答申どおり進んでいきそうか。
(教育長) 説明会では、初めての説明ということ、推進意見や見直しを求めるなどさまざまな意見が出た。今回の意見交換会では説明会では出なかった意見も出ている。しかし、それだけで教育委員会が決定ということではなく、あと1回は各会場で意見を聞く場を設定し推進していきたい。

【平尾会場】

9月30日 参加者31名
□長島高校跡地となると、必然

的に平尾の子どもたちは、徒歩通学となる。現在、道路の拡張工事も進んでいるが、学校までの道路の改良が全て終わるのか。

(教育長) 統合まで2年間あるので、道路(県道)については、早期完成をお願いしていきたい。

□中学3年生で統合したときに、やりたい部活ができて、6月の最後の大会まで2カ月しかなく、やりたい部活をするのは難しい。前倒しで部活動の種類が決められないか。

(教育長) 方向性が決まれば、教育委員会だけでなく教職員とも協議をしていきたい。

□中学3年生で統合となる子どもたちは受験も控えており、精神的にどうかという質問に、教育長は交流会も含めて対応したいと言ったが、交流会を行っても、仲良くなれない子どもたちへの対応は、どう考えているか。

(教育長) 交流会が無くてもし上手に関わりを持てる子どもがいれば、なじみにくい子どももあるだろう。統合までに身近な先生に子どもたちの心情を把握してもらい、学校や教育委員会で相談活動を行いながら不安を取り除いていきたい。不安もある

と思うが希望が大きいという体制を作りたい。

□自分の学校の友達とは仲良くできるが、他の学校の友達とはなかなか仲良くなれない。早目に他の学校の同級生とスポーツでも一緒にできれば良い。

(教育長) この統合が決まった場合は、閉校まで2年間あり、具体的に学校の先生と相談し、可能な活動を組み合わせながら、計画的に交流の場を設定していきたい。

【城川内会場】

10月7日 参加者13名

○この答申に賛成であるが、他の会場で反対意見が出ていると聞き、統廃合推進委員会に協議を差し戻すとなれば、これまでの協議の意味が無い。

○町議会で、安全を考慮して鷹巣中学校に統合するのはどうかという意見が出たが、長島高校跡地の広い敷地で乗降スペースを整備した方が良い。

□仕事があると毎日の送迎が難しいので、スクールバスは部活動の参加に関係なく、全生徒に対応した運行ができるのか。また、休日や夏休み、冬休みの部活動、運動会の練習など、学校で活動する場面での運行は考え

ているか。

(教育長) 部活動には体育系や文科系があり、可能な限り全員に部活動をしてほしいが、全員は難しいとも考えており、スクールバスの運行については考慮する。また、休日の部活動や、遠征などでも運行ができるかどうか検討していきたい。

□統合後は教員一人当たりが受け持つ生徒数が増え、きめ細かな子どもたちへの指導が行き届かなくなるのではないか。

(教育長) 中学校は教科担任制であり、教科に2人配置されると、1人で授業に取り組んでいくことが、2人いることで互いに刺激し切磋琢磨する大きなメリットが生まれる。また、1人が授業を休まなければならぬ場面では、代わりに授業をすることができ、学級数が増えたため負担が増えるということではなく、うまくバランスを取れる。

【蔵之元会場】

10月8日 参加者15名

□統合することで子どもたちのためにプラスになること、逆に心配なことなどを教えてほしい。

(教育長) プラス面は、長島と一緒に育ったという一体感を持つ。中学校はクラス編成が可

能になり、多くの友達と関わりを持てる。統合してクラスが増えることで配置する教員数が増え、免許教科外教科を教える教員がいる問題を解消でき、合同で部活動をする問題も解消できる。マイナス面は、極端な話であるが、人数が多くなることで、今まで無かったいじめなどが発生する可能性があるという意見があった。しかし、教員数、友達の数が増えることで、逆に、いじめを抑制する集団もできると思っている。安全については大丈夫なのかという意見もあったが、そのような懸念が払拭できるような環境を整えたい。

□雨天時に子どもたちが濡れないよう、スクールバスは屋根のあるバス停を設置するのか、それともバスを待つ間は傘を差して待たなければならぬのか。

(教育長) バス停の設置場所と併せて、バスを待つ間の雨風の対応も考えていきたい。

○統合については賛成であり、子どもたちも私たちも統合には期待を持っている。充実した学校生活を送れるよう、他の学校と統合に向けた具体的な話し合いをしていかなければならない。

□先日の招魂祭での相撲大会では、各小学校同士での対戦が行われた。また、出初め式で、蔵之元小学校は消防クラブという活動を行っている。統合になったら今まで行われていた活動はどうなるのか。

(教育長) 考え方として、これまでの地域の良さを生かした活動について、今までの活動を続けるか、統合したので一つの団体として活動するかの両方の考えがあり、今後どのように進めていくべきか十分に話し合いをする必要がある。

◆今後の進め方◆

町教育委員会は、10月27日から11月19日まで、獅子島を除く9小学校区で3回目の意見交換会を開催し、全会場の声を集約し、川添健町長へ報告します。その後、川添町長が町議会に議案を提出し、町議会の判断を仰ぐという手順を踏みます。

議決後は、統合する学校ごとに、「統合に向けた準備委員会」を設置し、統合までの期間で、新しい学校づくりに向けて話し合いの場を設定していく計画です。

～シリーズ第1回～

元気・やりがいのある農業経営を目指して

農林課では、農業に関する新たな施策や、農業を営む人たちへの周知を図ることを目的に、農業に関連するさまざまな情報を今後5回にわたり掲載します。

シリーズ第1回目となる今回は、「長島町農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」（以下、「基本構想」）について紹介します。

主な営農類型モデル

営農類型	主な品目など(町内で該当するもの)
露地野菜専門	青果用パレイショ、加工用サツマイモ
生産牛専門	繁殖牛
肥育牛専門	肥育牛
荒茶加工	茶
果樹専門	紅甘夏、無加温不知火
花き専門	オリエンタルユリ
肉用鶏	ブロイラー
養豚一貫	母豚

基本構想とは、その地域において育成すべき効率的で安定的な農業経営の指数や、農業経営者に対する農用地の利用目標、経営改善を図ろうとする農業経営者への支援について総合的に定める計画です。

計画では、農家が他産業並みの所得が確保されるよう農業で生計を立てられるとともに、安心してやりがいを持って農業経営ができることを目指しています。

そこで、農家1人当たりの農業所得を350万円以上、労働時間を2000時間以内（ともに年間）を目標に、8つの営農類型（品目や面積などの数値目標）を定めています。（左表参照）

町では、定められた営農類型を目標に今後の農業経営に取り組み農家を「認定農業者」として認定しています。

今回、法律の一部改正に伴い、町の基本構想を見直しました。

◇見直された基本構想の内容◇

- ①新規就農者などが目標とすべき経営指標の設定（年間農業所得175万円、年間総労働時間1人当たり2000時間以内）
- ②新規就農者などのモデル営農類型（8類型）の作成
- ③農業の担い手などに対する、農用地の利用集積に関する目標見直し
- ④農地中間管理機構が行う特例事業と連携体制の強化

◇見直された基本構想の主なもの◇

青年等就農計画の認定制度

農業の後継者が農業経営の発展に向けて、基本構想に示されたモデル類型の達成を支援する制度です。

この制度の認定を受けた農家は、無利子資金の貸し付けなどの支援措置が受けられます。



農用地利用集積計画

この計画は、認定農業者または認定新規就農者への利用権の設定などを促進する仕組みです。

離農や経営転換する農家が所有する優良農地などを円滑に流動化し、認定農業者または認定新規就農者の規模拡大に結び付けていくために設けています。

これらのことから町では、基本構想の見直しに伴い認定農業者に対する支援策の追記に加え、認定新規就農者の確保・育成に向けて取り組んでいます。

農業を取り巻く環境が一層厳しくなる中、限界集落や後継者不足を解消するために、農業経営を営もうとする新規就農者を毎年8名程度確保する目標を定めています。

町の未来を支える農業の担い手として活躍できる人材を、地域ぐるみで育成していきましよう。

◎問い合わせ先
役場農林課農政係
☎(88) 5670 [直通]



↑新品種の導入に向けた取り組みを行う農業後継者のグループ

知っておこう。固定資産税

固定資産税は、固定資産（土地、家屋、償却資産）を所有している人が納める税金です。町は、固定資産の適正な課税を図るため、現況を調査し、評価作業を行っています。土地の地目変更および家屋の定義や新築・解体したときの手続きなどをお知らせします。

◇家屋の定義◇

固定資産税での家屋とは、地方税法で住家、店舗、工場（発電所、変電所含む）、倉庫その他の建物と定められています。

①屋根および周壁またはこれに類するもの

家屋内に外気が自由に入出入りすることを防止するための屋根や周壁があり、使用目的を達成できる利用空間があること。

②土地に定着していること

建物が永続的に基礎などで土地に定着して、使用できる状態。

ブロックの上に簡易な物置やコンテナを載せただけのものは土地定着性がありません。

③用途に供し得る状態

家屋がその目的とする用途（居住、作業、貯蔵など）を達成できる一定の空間を確保していること。

これらの要件を総合的に満たしているものが、家屋として認定されます。

◇地目変更◇

土地の固定資産税は、毎年1月1日現在の利用状況によって地目認定し、課税されます。土地登記簿上と現況が一致していない場合は、登記簿上の地目にかかわらず利用状況により課税地目を決定します。

この課税地目は、納税通知書に同封されている課税明細書の課税地目欄で確認できます。課税地目と異なる利用状況に変更したときは、税務課または総合管理課で手続きしてください。

※農地を農地以外の地目に変更する場合は、農業委員会に農地転用許可の申請が必要です。

※法務局へ地目変更の登録をする場合は、税務課への申請書提出は不要です。

○平成27年度は評価替えの年

評価替えとは、土地や家屋の価格の見直しのことです。平成27年度は、3年に1度の固定資産の評価替えとなります。

○家屋を新・増築したときは？

税務課に連絡してください。職員が家屋の評価をするため、実地調査に伺います。

○表示登記の手続きを

建物の所有権を取得した人は、取得の日から1カ月以内に、表題登記を申請しなければなりません。所有者を明確にし、相続などで問題が生じることのないよう、手続きをお願いします。

※未登記家屋も、課税対象になります。

○家屋を取り壊したときは？

①印鑑を持参して税務課または総合管理課で手続きをしてください。手続き後、職員が現地を確認します。

②建物が滅失した日から1カ月以内に法務局で滅失登記の手続きをしてください。

◎問い合わせ先

役場税務課固定資産税係
☎(86) 1172 [直通]



軽自動車税が引き上げられます

平成27年4月1日以降に適用される新税額

種別		改正前	改正後
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50ccを超えて90cc以下	1,200円	2,000円
	90ccを超えて125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
小型特殊自動車	農耕作業用（トラクター、耕運機など）	1,600円	2,400円
	その他（フォークリフト、ショベルなど）	4,700円	5,900円
二輪の軽自動車	125ccを超えて250cc以下	2,400円	3,600円
二輪の小型自動車	250ccを超えるもの	4,000円	6,000円

平成27年4月以降に新規登録（新車に限る）する軽自動車の税額を、平成28年度から引き上げます。（平成27年3月までに登録済みの車両は、平成28年度も改正前の税額が適用されます）

グリーン化を進める観点から、新規登録から13年を経過した軽四輪車などについても、平成28年度から改正後の税額にさらに約20%重課されます。

平成28年4月1日以降に適用される新税額

種別			改正前	改正後	重課税額
四輪の軽自動車	乗用（5ナンバー）	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
		自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	乗用（4ナンバー）	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円
三輪の軽自動車			3,100円	3,900円	4,600円

◎問い合わせ先

役場税務課軽自動車税係
☎(86) 1172 [直通]



保健師からの伝言板

妊婦教室（イルカ教室）を開催します

町では、年間約1000人の赤ちゃんが生まれています。この町に生まれる赤ちゃんたちが安全に、元気に育つよう、また、ママやパパ、ご家族が、妊婦の出産・育児を安心して迎えられるように、町では6月と12月に妊婦教室を開催しています。

初めての妊娠の人も、2回目以降の妊娠の人も、この機会に一緒に妊娠、出産について楽しく、気軽にお話しませんか。

この教室では、同じ時期に出産を迎えるママ友が増える機会にもなりますので、気軽にご参加ください。

参加は無料です。妊婦の皆さん、ご家族の皆さんの参加をお待ちしています。



日時	1回目	12月2日(火) 午後1時30分～4時30分(受付:午後1時～)
	2回目	12月12日(金) 午後1時30分～4時30分(受付:午後1時～)
場所	保健福祉センター(鷹巣)	
内容	妊娠・出産から育児まで、知識や方法など妊婦さんの質問や相談にも応じながら行います。 講師には経験豊富な助産師も迎えます。 (内容の詳細は、町内在住の妊婦さんには改めて個別通知します)	
持参するもの	母子健康手帳	

歯周病は万病の元!! 歯周病疾患検診を実施します

対象者	<ul style="list-style-type: none"> 今年度中に、40、50、60、70歳になる人 検診一括申込書において、歯周疾患検診を申し込んだ人 40歳以上で、歯周疾患検診を希望する人
費用	無料
場所	<ul style="list-style-type: none"> 児島歯科医院 ☎(86) 1266 国民健康保険平尾診療所 ☎(88) 3600
日程	11月1日(土)～12月27日(土)※休診日を除く
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 検診を希望する人は、必ず病院に直接予約してください 対象者へは通知を行っています (詳細については通知をお読みください)



左の絵に示す症状がある人は、この機会に受診して、口の健康を確かめてみましょう。

◎問い合わせ先
役場保健衛生課保健係
☎(86) 1146「直通」

町では、平成26年度歯の表彰の対象者(過去に町の歯の表彰を受けていない人)を募集します。(自薦、他薦を問いません)

◇対象者

- 今年度中に70歳(昭和19年4月1日～昭和20年3月31日生まれ)になり、自分の歯が24本以上ある人
- 今年度中に80歳(昭和9年4月1日～昭和10年3月31日生まれ)になり、自分の歯が20本以上ある人
- 70歳以上で右記に該当する表彰を受けていない人

表彰は12月に行う予定です。自分または家族が該当する場合は、11月21日(金)までにお知らせください。

『8020』
『7024』 募集中



島の魅力をPRしよう アイランダー 2014



全国の島々が集まる祭典

アイランダー 2014

An interactive event promoting discourse between urban and island people.

2014年 11/22 土・23 日 入場無料

池袋サンシャインシティ文化会館3F展示ホールC 10:00~18:00
(2日目は17:00まで)

主催：国土交通省・公益財団法人 日本離島センター
後援：内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、公益財団法人 公益財団法人 沖縄協会、公益財団法人 日本観光振興協会、農林漁業対策協議会、全国離島振興協議会、都市と島山漁村の共生・対立推進会議
協賛：アイランダー2014実行委員会

離島への定住促進や交流を応援する「アイランダー2014」が、東京都池袋で開催されます。

本町からも、アイランダーマーケット内に、獅子島の特産品などを揃えた販売ブースを設置します。

関東在住で、本町に縁のあるかたは、友人や知人をお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

○日時

11月22日(土)～23日(日)

午前10時～午後6時

(2日目は午後5時まで)

○場所

池袋サンシャインシティ

文化会館3階展示ホールC

(東京都豊島区池袋3-1)

○問い合わせ先

アイランダー2014実行委員会

☎03(6822)9246

<http://www.i-lander.com>

町長動静 10月

1日	国保運営協議会(町開発総合センター) 町長相談 (広野)
2日	町長相談 (指江庁舎および小浜) 福祉芸能スポーツ大会
3日	(B&G体育館および町文化ホール)
5日	小学校運動会訪問 (町内小学校) 子宝祝い金支給 (役場)
6日	北薩広域行政事務組合議会 (出水市) 児童虐待防止PR (役場)
7日	認定農業者証交付式 (指江庁舎)
8日	全体朝礼 (町開発総合センター) 獅子島架橋建設促進協議会(飴島視察)
9日～10日	全国市町村水産業振興対策協議会常任 理事会実行運動 (東京都) 指江保育園運動会 (B&G体育館)
11日	本浦小学校閉校運動会 (本浦小)
12日	東町漁協中期経営懇談会 (鹿児島市)
14日	川内原発に係る新規制基準適合性審査 に関する住民説明会 (阿久根市)
17日	九州地方整備局への要望活動(福岡県)
18日	焼酎祭り (文化ホール下特設会場)
19日	片側集落運動会訪問 (片側)
21日～22日	ライオンスクラフ30周年記念式典(町文化ホール) 出水地区土木事業推進協議会要望活動(鹿児島市) 町村会定期総会 (大崎町)
20日	鹿児島県離島振興協議会決算監査(鹿児島市)
22日	全国漁港漁場大会 (東京都)
23日	国民文化祭視察 (秋田県)
24日～27日	鹿児島県戦没者追悼式 (鹿児島市) 鹿児島県漁業信用基金協会監事会(鹿児島市)
28日	防衛白書説明会 (役場)
29日	日本離島センター理事会 (東京都)
29日～30日	出水地域開発促進協議会要望活動(鹿児島市)
31日	

図書館においてある本の中から
おすすめのものを選びました。
バラエティに富んだ本を紹介します。

図書室の日曜日

村上 しいこ 作

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



日曜日の図書室はいつもとちがう。あれ!?なにやら話し声が聞こえる。なにに...

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



老人ホームから逃走したアラン。次々展開するハチャメチャ老人の笑撃・爆弾コメディ。

窓から逃げた100歳老人

ヨナス・ヨナソン 著

Pick Up publication

長島文芸

Nagashima Bungai
ながしまぶんげい

明神俳句会

芋名月納屋に手擦れの鍬光る	淵脇 護
福祉バス隈なく回る白露かな	筑前 初市
少し焦げ森の匂ひのきのこ飯	二階堂妙子
空青しおむすび旨き運動会	関 佳代美
踊りの輪嫌な話しは後まわし	山寄加代子
母の背に親子バツタを連れ帰る	大堂 早苗
運動会私しの出番宝つり	二階堂恵子
寒村に響く太鼓や祭り笛	坂木 基廣
一万歩めざす日課や彼岸花	迫口 君代
保育園親子揃って芋を掘る	大堂 正弘

長島短歌会

里帰り登り下りの山道に広がる盆地の穂波さやけ	岩下 房代
道譲り笑顔返され吾も笑む車離合時の心すがしき	米尾 和子
稲掛くる水溜まる田に穴掘りて転がる孫らは家の	榎平 頼子
如し	米尾 和子
老ひてなほ頻りに甘ゆる飼犬を赤子の如く抱き	坂之下典子
しむる嫁	坂之下典子
不動明王おはす御岳に真向かひてマンダリンセン	中山タマエ
ターに友と歌詠む	中山タマエ
野牡丹の紫色が好きなりし友逝きて十年今年も咲	浜田美代子
けり	浜田美代子
たはやすく秋更けて寒き沢の辺に野菊群れ咲く危	浜畑 松枝
くゆれて	浜畑 松枝
台風に倒れし稲を気がかりぬ日すがら梅雨の如く	本田 幸子
降る雨	本田 幸子

葦原に返りたる田に陽の照るを時の流れと言ひて
寂しむ 松元 睦子

届かざる柿の高枝に苦瓜は割れゐて赤き種をさら
しぬ 市尾 操

この地球そこ此処に争ひの絶へずしてやがて形の
変はる国出づ 岩下 ち江

創生短歌会

後期高齢の保険証手に渡されても待たれているは
死のみにあらず 竹之内重信

今日こそは休むと決めし晩酌を結局は飲む背中丸
めて 宮元 司

線香の香りただよう道の辺の観音堂の前に佇む
石原百合子

牛の居ぬ牛舎に草を投げ入れて牛はおらぬと独り
ごと言う 野村 益信

床の間に束ねて活けし秋桜の花それぞれに背を向
けており 大塚 洋子

飴玉の袋を我に差出して妻は煙草をやめよと迫る
村上 義彦

秋の陽はいつしか畳に来ていたり無声映画のよう
な死もある 山下 学

一般作品

「短歌」

雲ひとつなき空をゆく飛行機は大山の山音残し去
り 中仮屋辰子

神田川渡れば孫と初対面見上げた空にスカイツ
リー! 平木 良雄

お互いに長生するや何事も気力有るなり良い事有
るよ 町田 末則

「俳句」
おし詰まり背を潰さるる如くあり 宗方 清明

知っ得

情報ボックス

長島フェスタを開催

平成26年度長島フェスタ（産業・福祉・健康祭り）を開催します。抽選会など楽しいイベントを実施します。ぜひお越しください。

〔農産物等品評会〕

○開催日 12月6日（土）

※出品物は、当日の午前9時までに自治公民館長が指定する場所へ出品してください。本人が直接出品する場合は、当日午前10時までに町総合町民体育館へ搬入してください。出品物の規格は、配布されるチラシを参照ください。

○日時

12月7日（日）

午前9時30分～午後3時

○会場

町総合町民体育館駐車場

○内容

- ・長島産黒毛和牛試食、販売
- ・各種団体による出店
- ・各種抽選会
- ・健康相談、福祉機器展示コーナー
- ・農地相談コーナー など

○問い合わせ先

長島フェスタ実行委員会

（役場農林課内）

☎（88） 5670 「直通」

町立幼稚園の園児を募集

町立幼稚園では、平成27年度新幼稚園児を募集します。

〔子ども・子育て支援新制度〕施行により、本年度から新たに設定された「3つの認定区分」のうち、幼稚園児は1号認定を受けなければなりません。（※在園児を含む）

〔幼稚園児に必要な認定区分〕

○1号認定（教育標準時間認定）
満3歳以上で、教育を希望する場合で、幼稚園と認定子ども園が利用できます。

○応募資格

町内に居住している平成24年4月2日から平成24年4月1日生まれの児童

○募集定員

鷹巣幼稚園 70人

獅子島幼稚園 35人

○入園の手続き

新規入園希望者は入園願書と支給認定申請書を、在園児は支給認定申請書を各幼稚園に提出してください。用紙は幼稚園および町教育委員会教

育総務課にあります。

○受付期間

11月10日（月）～12月26日（金）
（土・日曜日、祝日は除く）

○保育料など

・保育料 3500円（月額）
・給食費 4100円（月額）

（※平成27年度は変更される可能性があります）

○保育時間など

希望する幼稚園に問い合わせください。

○問い合わせ先

鷹巣幼稚園

☎（86） 1268

獅子島幼稚園

☎（89） 3045

地デジ難視対策の支援がまもなく終了

国が実施している地デジ難視対策のための各種支援制度は、平成27年3月末、終了します。期限までに地デジ難視対策を完了するためには、12月中の申し込みが必要です。

○問い合わせ先

総務省地デジコールセンター
☎0570（07）0101

農業用使い残し農薬類を回収

出水地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会では、廃残農薬類回収を次のとおり実施します。

○回収日

11月17日（月）

○時間および回収場所

午前9時～11時

（JA東馬鈴薯選果場）

午後1時～3時

（JA長島馬鈴薯選果場）

○回収料金（キログラム当たり）

300～11000円

（種類により異なります）

※全て現金での取扱いになります。農薬容器類は、洗浄せずラベルをつけたまま回収できます。運搬時は、廃液、廃残農薬の取扱いに注意してください。

○問い合わせ先

役場農林課農政係

☎（88） 5670 「直通」

農業用廃プラスチック類を回収

出水地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会では、農業用廃プラスチック

類の回収を次のとおり実施します。

○日時および場所

・12月17日(水)

午前8時～10時

J A 東馬鈴薯選果場

伊唐大橋前駐車場(伊唐側)

(計量は伊唐港)

・12月18日(木)

午前8時～10時

J A 長島馬鈴薯選果場

小浜港野積場

○回収品目

農業用ポリフィルム、ビニール、肥料袋、農薬使用済み袋(ポリ容器含む)

※農業用ポリ容器は、水で洗淨しラベルをはがしてください。

○回収料金(キログラム当たり)

農業用ビニール 10円

農業用ポリフィルム 15円

※今回の回収費(処理費用)の半額を助成します。

○問い合わせ先

役場農林課農政係

☎(88) 5670 [直通]

必ずチェック最低賃金

平成26年10月19日から鹿

児島県最低賃金が、時間額678円に改正されました。鹿児島県最低賃金は、県下の全ての労働者に適用されます。

○問い合わせ先

鹿児島労働局

☎099(223) 8278

国の教育ローン

国の教育ローンは、高校、大学などへの入学時、在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(平成26年9月30日現在、年2・35%)で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができま

す。

○問い合わせ先

教育ローンコールセンター

☎0570(00) 8656

12月は人権週間

法務省および全国人権擁護委員連合会では、「人権デー」を最終日とする12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の

意義を広く国民に呼びかけ、人権尊重思想の普及高揚を図っています。

○問い合わせ先

鹿児島地方務局人権擁護課

☎099(259) 0684

入校生募集

県立鹿屋高等技術専門校では、平成27年度入校生を次のとおり募集します。

○募集科名など

電気設備科 定員20人

訓練期間 2年

○応募資格

高等学校卒業者(卒業見込)

含む)もしくは同等以上の学力を有すると認められる者

○願書受付期限

・B日程 12月5日(金)

・C日程 平成27年1月16日(金)

○試験日

・B日程 12月12日(金)

・C日程

平成27年1月26日(月)

○試験会場および問い合わせ先

県立鹿屋高等技術専門校

☎0994(44) 8674

生涯学習学級生のお誘い

番号	学級名	分類	代表者名
1	ポテトクラブ	健康体操	塩田美奈子
2	獅子島幼・小・中親子読書会	読書会	池田 和彦
3	KAWATOKOいきいきクラブ	壮年活動	餅原美榮子
4	手芸教室	手芸等	坂元ミナ子
5	コールうずしお	コーラス	山崎 祐子
6	ひまわり会民謡教室	民謡	山中美代子
7	長島史談会	郷土史	池田 尚正
8	長島詩吟の会	詩吟	早崎 勲
9	母良木はつらつクラブ	奉仕活動	福永 栄子
10	フラダンスたかのす	ダンス	田渕 玲子
11	ちぎり絵教室	ちぎり絵	成竹 悦子
12	汐見樽太鼓	太鼓	上原 祐二
13	エアロビクスたかのす	健康体操	塩田美奈子
14	東陶芸クラブ脇崎	陶芸	寄川 清
15	明神俳句会	俳句	関 佳代美
16	なのはな会	生花	宮内 幸子
17	大正琴同好会	琴	坂之下典子
18	太極拳長島教室	健康体操	石橋 郁美
19	長島ぐるっと一周花街道 酔いどれ芸能一座	芸能	濱田 貴雄
20	長島町囲碁同好会	囲碁	福永 伸親

生きがいづくり、仲間づくり楽しみませんか。

○問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎(88) 5696 [直通]

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]



↑スポーツ大会で競技を楽しむ参加者

福祉スポーツ芸能大会 いきいきと元気に楽しんで

10月3日、長島町いきいきシルバースポーツ大会と福祉芸能大会が、B&G 体育館と町文化ホールで行われました。

スポーツ大会では、町内各地の老人クラブ会員を対象に約400人が、スプーンレースやじゃんけん大会、玉入れなどの競技で競いました。

参加者は、チーム一丸となって競技に取り組みながらも、仲間の珍プレーに大きな笑い声をあげ、「がんばれ。走れ、走れ」と声援を送りました。

優勝は平尾チームで、参加者全員で栄誉を称えました。

午後からは、町文化ホール内で芸能大会が行われ、カラオケや踊りがステージで披露され、会場が一体となって楽しんでいました。

東生活研究グループ 長年続く活動に感謝

東生活研究グループ(福寄タズ工会長)による、特別養護老人ホーム桃源郷へ敬老のお祝い品と花束の贈呈が、10月2日、同施設でありました。

敬老の日などにあわせて実施し、20年以上続く同グループによるこの活動。福寄会長は「これからも、長生きしてください」と感謝を込めて、手作りの味噌などを手渡しました。

大川一成園長は「毎年このことで非常にありがたい。大切にに使わせてもらいます」と笑顔をみせました。



↑福寄会長から入所者へお祝い品が手渡される



↑真剣な表情でクラブを振る参加者

老人クラブゲートボール大会 健康と仲間づくり

10月8日、老人クラブゲートボール大会が、屋内運動場でありました。

町内の10チーム50人が参加し、日頃の練習の成果を競いました。

大会は、気の合う仲間とさらなるコミュニケーション作り、健康作りなどを目的に、終始和やかな雰囲気で行われました。

大会結果は次のとおりです。

[優勝] 茅屋 [2位] 母良木 [3位] 山寺



↑水揚げされたキハダマグロと濱さん兄弟（写真右上）

★ 温暖化の影響!? 定置網に大物キハダマグロ

10月25日、薄井漁港に珍しい魚が水揚げされました。水揚げされたのは、約170kgのキハダマグロで、その重さは約60kg。

水揚げしたのは宮ノ浦集落の濱常人さん、弘展さん兄弟で、この日の朝、沖に仕掛けてある定置網に大きなキハダマグロが入っているのを見つけました。すぐに父親の利範さんに連絡。親子3人で網を絞りあげ、船の上へクレーンを使って揚げました。濱さんらは、マグロが痛まないよう、はらわたとエラを素早く取り除き氷水でしめました。

濱さん親子は「網の構造を変えてから、ここ数年の間に年に1～2回程度、南洋系の大きな魚が掛かるようになった。以前は本マグロが入っていたこともある。温暖化の影響ではないか」と不思議そうに話しました。

★ 同期生対抗バレーボール大会 会場沸かせる熱い戦い

10月20日から30日、同期生対抗バレーボール大会が総合町民体育館で開催されました。

40歳以下と41歳以上の2部に合わせて46チームが参加し、連夜、熱戦を展開しました。

大会結果は次のとおりです。

1部（40歳以下）

[優勝] ゴロゴンズ（40歳組）

2部（41歳以上）

[優勝] 生活部（44歳組）



↑熱戦を繰り広げた大会の1シーン



↑手ほどきを受け、弓矢で的を狙う児童ら

★ 古墳まつりを開催 長島の歴史を知ろう

10月18日、第21回長島古墳まつりが、ながしま風車公園でありました。

町内の小学生とその保護者ら合わせて約170人が参加しました。

祭りでは、弓矢体験や勾玉づくり、火おこしなど古代の生活を実際に体験しました。

男子には特に弓矢体験が人気で、数^{まがたま}先の的を狙うものの、なかなか的を射ることができず苦戦していました。

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]



↑目録として贈呈されたイチョウの木で製作された木碑

←生徒代表のあいさつを述べる濱元さん

平尾中で創立 50 周年式典 学舎が私たちの出発点

11月1日、創立50周年を迎えた平尾中学校（徳永虎三郎校長、全校生徒45人）は、記念式典を開催しました。

式には、生徒やその保護者、卒業生など多くの地域住民が出席し、徳永校長が「前進という校風が、脈々と受け継がれてきた。先人の努力や先輩たちの伝統に思いをさせ、これからも地域と共に手をたずさえて前進してほしい」と式辞を述べました。

3年生で生徒会長の濱元結華さんは「これまでの歴史は、地域とのつながりのたまもの。校訓を胸に後輩に引き継いでいきたい」と生徒を代表してあいさつしました。

式の後には、同校卒業生の川田恋^{こい}さん（本名＝中川高）が「いくつになっても夢だけは」という演題で記念講演を行い、生徒らは熱心に聴き入りました。

11月は児童虐待防止月間 オレンジリボンで虐待防止訴え

11月は児童虐待防止月間です。期間中、役場では「オレンジリボン・キャンペーン」を実施します。この活動の周知を図るため、役場ロビーにオレンジリボンツリーを用意しています。

10月6日、川添健町長がツリーにオレンジリボンを結び「虐待のない社会になることを願って、ツリーにリボンを結んでください」と虐待防止を訴えました。

リボンは太陽のように明るい未来を願って選ばれたオレンジ色です。皆さんの温かい心でツリーをオレンジ色に染めてください。

児童虐待とは、身体的・性的・心理的虐待やネグレクト（家に閉じ込める、食事を与えないなど）のことを言います。



↑リボンを結ぶ川添町長と職員



↑準優勝を果たした東倶楽部のメンバーら

県民体育大会で準優勝 東倶楽部が健闘

9月20日、21日にかけて、さつま町で開催された第68回鹿児島県民体育大会バレーボール競技で、北薩代表として4年ぶりに出場した東倶楽部（小寄輝史監督）が見事準優勝を果たしました。

予選から接戦を見せた同チームは、決勝戦で南薩代表の指宿チームを相手に第1セットを先制しました。その後、惜しくも第2、第3セットを連続で落とし優勝を逃しました。

「勝てる試合だった」と悔やんだ選手たちでしたが、堂々の成績に胸を張りました。



↑受賞した平藪さん（写真左）と大迫さん

みんなでつくろう安心の町 町内2人が防犯協会から表彰

町内に住む平藪武志さん（田尻集落）と大迫政喜さん（犬鹿倉集落）が、公益財団法人鹿児島県防犯協会と鹿児島県警察から表彰されました。

両氏は、阿久根地区防犯協会に地域安全モニター制度が発足した平成7年度から現在まで、19年間にわたり阿久根地区地域安全モニター副総代を務めました。季節の地域安全運動や日頃の防犯活動などに積極的に取り組んでいることなどが讃えられ、10月8日、鹿児島市で表彰式がありました。

平藪さんは、長年少年補導員としても活動されており、6月の少年補導荣誉銅賞に続く受賞となりました。

表彰状を受け取った2人は「荣誉ある賞をいただき光栄。活動は決して1人ではできない。地域住民の人たちの協力のおかげ」と声をそろえて喜びました。

獅子島架橋実現を目指して 甑島の架橋建設現場を視察

獅子島架橋早期実現を目指す獅子島架橋建設促進期成会（川添健会長）は10月8日、薩摩川内市の甑島を研修視察しました。

甑島では現在、下甑島と中甑島とを結ぶ、蘭牟田瀬戸架橋建設工事が行われており、期成会員らが実際に工事の様子を見学しました。

研修を終えて会員らは「獅子島架橋早期実現のためには、今後も継続した活動が必要」と気を引き締めました。



↑工事内容などの説明を聞く期成会会員ら



↑助成事業を活用して購入された太鼓

宝くじ助成事業を活用 獅子島地区に和太鼓を購入

町では、コミュニティ助成事業を活用し、獅子島地区に桶胴太鼓や長胴太鼓、附締太鼓などを購入しました。

この事業は、町内唯一の有人離島である同地区で、平成25年4月の小学校統合により関心が高まっている太鼓の演奏活動の整備を充実させることで、地域との交流、年齢を問わない活動を行い世代間交流を図ることを目的にしています。

今後、購入した太鼓は、獅子島地区の行事やイベントなどで活用される予定です。

わがまちの 景観づくり

* 長島八景を決定



* 年間を通じて数多くのイベントなどを開催する本町には、島外から多くの観光客が訪れます。

その都度、本町の景勝地などに関する問い合わせが多数ありました。

そこで町では、町内にある代表的な8カ所を、「長島八景」として選定しました。(右図参照)

「長島八景」は今後、イベントや観光などの集客に活用していきます。

beautiful island and a wonderful island. * *

* * *

創

○で囲んだ数字が、今回決定した「長島八景」

◎問い合わせ先
役場景観推進課
☎(86) 1136 [直通]

うぶ声
お誕生おめでとうございます

出生児
性別
保護者
住所

おくやみ
謹んでお悔み申し上げます

氏名
年齢
喪主
住所

お礼

次のかたから広報「長島」送付のお礼として、金一封をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

DATA

平成26年10月31日現在
()内は前月比

人口	11,084	(-14)
男性	5,356	(-5)
女性	5,728	(-9)
世帯	4,471	(±0)



NIKONIKO SNAP PHOTO GRAPHY

NiceSmile

ナイススマイル・うぶ声・おくやみなどは、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

編集後記

▽10月8日、月食の撮影に挑戦してみました。10月とは言え、夜は気温が低くとても寒かったのを記憶しています。フラインダーをのぞき、シャッターを何度も切り、翌日パソコンで確認するのを楽しみに床に就いた私ですが、パソコンを見るまでもなく、朝刊にものごくきれいに撮影された月食の写真が…。「やっぱりカメラって難しい」と肩を落としました。皆さんはご覧になりましたか？ 次回の皆既月食は来年4月にあるそうです。▽夜空の話題でもう一つ。「火球」(の可能性が高い)という現象が県内でも多く見られたそうです。宇宙ではさまざまな現象が起きています。[UFO (未確認飛行物体)では？]とSF映画のような想像をされたかたも多いのではないのでしょうか。時折、そんな非現実的なことを考えながら駐車場までの夜道を歩いています。ふと見上げると、目の前には満点の星空が。長島の夜空だって都会の夜景に負けていません。(赤崎慶和)

薄井漁港
2014. **11/23**(日)
9:30~15:00

第七回 長島おさかな祭り

イベントプログラム

- 9:30~10:00 開会・オープニングセレモニー
- 10:00~11:00 観覧入札、魚の一歩釣り
- 11:00~12:00 漁船パレード、博覧会あらし
- 12:00~12:30 博覧会(第1日目)
- 12:30~13:00 フリ糊体験コーナー
- 13:00~14:30 芸能ショー ★藝丸、悠 ★三船利子
- 14:30~15:00 フリ釣り体験と抽選会(第2日目)

主催 / 長島町地域戦略協議会
(長島町*長島町工課内 TEL:0996-86-1137 FAX:0996-86-0950)
協賛 / 鹿児島県、南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC、KTS、KKB、KYT、長島町自治公民館連絡協議会、鹿児島県互恵信用金庫

**海の幸が満載！
おさかな祭り**

例年多くの来場者でにぎわった島おさかな祭りも今回で7回目。漁業が盛んな本町ならではの、漁船パレードやブリの解体ショー、模擬入札などイベント満載のお祭りです。

○日時
11月23日(日)
午前9時~午後3時

○場所
薄井漁港(長島町諸浦)

○問い合わせ先
長島町地域戦略協議会
(役場水産商工課内)

☎(86) 1137 「直通」

文化公演会を開催

町では、宝くじ文化公演会として演劇「秋咲く頃に」を次のとおり開催します。

○出演
音無美紀子、大和田獏ほか

○開催日時
11月24日(月) 午後6時30分開演

○会場
町文化ホール

○入場料
前売券 2000円(全席自由)
当日券 2500円

○販売所
町文化ホール
町内外プレイガイド

○問い合わせ先
町教育委員会社会教育課

☎(88) 5696 「直通」



日	月	火	水	木	金	土
11/30	1 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ(獅子島)	2 ◎ラッコ・イルカ教室 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	3 ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ(獅子島)	4 ◎乳児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	5 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	6
7 ◎長島フェスタ (産業・福祉・健康祭り) (総合町民体育館) ○平尾診療所 88-2595 ○出水病院 62-0419 ○こどもクリニック永松 64-1500 ○門松医院 64-6100 ○金子歯科医院 63-2150 □かしま薬局 63-3970 □ゆうゆう薬局 73-2907 ◇こどもクリニック永松 64-1500	8 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	9 ◎母子相談 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	10 ◎からだスッキリ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	11 ◎1歳6カ月児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	12 ◎ラッコ・イルカ教室 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	13
14 ○鷹巣診療所 86-0054 ○出水眼科 62-8350 ○境田医院 67-2600 ○山田クリニック 72-0420 ○橋口歯科医院 73-0508 □クレモア薬局 63-5401 □エンジェル薬局 65-7637 □よつば薬局 79-4331 □長島調剤薬局 64-5555 ◇出水総合医療センター 67-1611	15 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ(獅子島)	16 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	17 ◎からだスッキリ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ(獅子島)	18 ◎幼児歯科健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	19 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油(獅子島)	20
21 ○長島クリニック 88-6405 ○キッズクリニック 63-7707 ○福永内科循環器科 62-7707 ○北国医院 72-0016 ○はしくち歯科クリニック 62-8241 □さくら薬局 63-7700 □かりん薬局 64-1400 □上野薬局 72-1016 □しおかぜ薬局 88-6011 ◇キッズクリニック 63-7707	22 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	23 天皇誕生日 ○平尾診療所 88-2595 ○よしだ泌尿器科クリニック 63-7800 ○三慶医院 63-2333 ○阿久根眼科 72-0040 ○村岡歯科医院 62-0601 □こがね薬局 64-1132 □タカラ調剤薬局 62-8813 □高松薬局 73-4002	24 ■資源ごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) ■びん・有害(獅子島)	25 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	26 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	27
28 ○飯尾医院 88-5040 ○恒吉医院 82-0048 ○二宮医院 62-0167 ○林胃腸科外科 73-3639 ○太田歯科クリニック 84-4700 □うらくぼ薬局 82-2539 □阿久根薬局 72-1017 ◇二宮医院 62-0167	29 ■年末特別受入(燃えるごみ) (獅子島を除く全地区) ○鷹巣診療所 86-0054 ○いまむらクリニック 73-1700 □市民調剤薬局 68-0150 □長島調剤薬局 64-5555	30 ○長島クリニック 88-6405 ○よう皮ふ科医院 63-1112 ○よしだ泌尿器科クリニック 63-7800 ○北国医院 72-0016 ○スマイル歯科医院 75-3300 □あすか薬局 63-7322 □こがね薬局 64-1132 □上野薬局 72-1016 □しおかぜ薬局 88-6011 ◇出水総合医療センター 67-1611	31 ○平尾診療所 88-2595 ○東医院 67-1861 ○こどもクリニック永松 64-1500 ○山田クリニック 72-0420 ○スマイル歯科医院 75-3300 □あじさい薬局 67-2055 □かしま薬局 63-3970 □よつば薬局 79-4331 ◇こどもクリニック永松 64-1500			

※行事予定・当番医等は都合により変更される場合があります。(○休日当番医、□休日当番薬局、◇小児当番医 10時～正午)

当番医の利用は急患に限ります。ご協力ください。

祝日には、国旗を掲げましょう！

- 12月23日は天皇誕生日です。
天皇誕生日は「今生天皇」(在位中の天皇)の誕生日を祝う日です。